

平成31年度
公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会事業報告

I 障がい者福祉事業

平成31年度事業計画に基づき、関係機関及び関係団体との連携、協力を図りつつ、次の事業を実施した。

1 障がい者福祉関係情報の提供及び組織強化事業

県内の障がい者に対する福祉関係情報の提供、加盟団体の組織強化と活動の活性化及び東日本大震災・原発事故の被災加盟団体の活力維持と事業継続について、関係機関、団体との連携のもと必要な支援に努めた。

(1) 障がい者等に対する情報提供及び加盟団体会員の加入促進事業

- ① 加盟団体、市町村、市町村社協の協力を得て、情報紙等を配布し、障がい者及び県民に対する情報提供と県民の障がい者に対する理解促進を図った。
- ② 協会ホームページを活用した加盟団体会員、賛助会員の加入促進を図った。

(2) 被災加盟団体、被災障がい者支援事業

- ① 協会ホームページを活用した情報の提供に努めた。
- ② 被災障がい者の各種相談に努めた。

2 障がい者の自立促進及び障がい者理解促進事業

障がい者の自立促進、県民の理解の深化、加盟団体間相互交流の活発化等を図るため、以下の事業の実施に務めた。

(1) 第67回福島県身体障がい者福祉大会の中止

令和元年10月24日（木）に南相馬市との共催により開催予定であった、第67回福島県身体障がい者福祉大会は、台風19号による県内各地の被害が甚大であったため中止とした。

なお、大会記念誌については大会出席予定者および関係団体等へ配布した。

また、大会式典において表彰されることとなっていた受章者の皆様へは、個別に表彰状並びに感謝状を送付した。

(2) 機関紙等の発行、配布

当協会の機関紙等を加盟団体、県、市町村、市町村社協及び障がい者団体等に配布することにより障がい者福祉の増進に関する普及啓発を図った。

- ① 機関紙（ひかり）の発行 4回
- ② 日本身体障害者団体連合会（日身連）機関紙の配布 毎月
- ③ 「障がい者週間」の啓発、広報活動への協力
- ④ 協会ホームページを活用した障がい者に対する理解の促進

3 障がい者スポーツ振興事業

障がい者の心身の健康増進、身体機能の維持強化、社会参加の意欲向上及び県民の

障がい者並びに障がい者スポーツに対する理解を深めるための事業を実施した。

(1) 第10回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会の開催

- ① 期日 令和元年9月27日(金)
- ② 会場 福島市「十六沼公園」サッカー場1.2
- ③ 出場者 15加盟団体 152名
- ④ 表彰 優勝・準優勝・3位・4位・5位・6位

(2) 第57回福島県障がい者総合スポーツ大会への参加

- ① 期日 令和元年5月19日(日)
- ② 会場 郡山市「郡山市開成山陸上競技場」他
- ③ 参加者 147名(選手、協会役員等)

(3) 第19回全国障害者スポーツ大会の中止

令和元年10月12日(土)から茨城県で開催予定であった、第19回全国障害者スポーツ大会は、台風19号の影響により全日程中止となった。

4 身体障がい者社会生活訓練事業

身体障がい者の日常生活及び自立更生等に資するため、歩行訓練、一般教養、相互交流等に関する行事を加盟団体を単位として実施し、在宅身体障がい者の福祉の増進を図った。

- (1) 内容 講習会、歩行訓練、交流会等

5 「おもいやり駐車場」活用推進事業

大型商業施設、公共施設等に設置されている障がい者向駐車場の適正・優先使用制度の広報・周知に努めた。

- (1) 機関紙(ひかり)等による制度内容の紹介、利用促進の啓発
- (2) 「おもいやり駐車場利用証」の申請手続きについての相談指導

6 身体障がい者に対する相談援助事業

平成24年度の相談員業務委託の権限が市町村に委譲されてから未設置となっている身体障がい者相談員の必要性は依然高いとの認識のもと、相談支援に必要な情報、手法等の蓄積に務めた。

- (1) 身体障がい者相談援助事業に関する情報収集及び提供
- (2) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会の主管及び出席
 - ① 期日 令和元年11月14日(木)
 - ② 会場 福島県二本松市
 - ③ 出席者 29名

7 日本身体障害者団体連合会(日身連)との連携

全国の障害者団体組織活動の推進、障害者の保健・福祉の増進等を目的として活動している日身連との連携・協働により県内障がい者福祉の充実強化を図った。

(1) 日身連評議員会

① 第1回評議員会

ア 期日 令和元年5月22日(水)

イ 場所 秋田県(秋田市)

ウ 出席者 評議員(会長)

② 第2回評議員会は書面による決議の省略となった。

令和2年3月30日(月)に開催を予定していた第2回評議員会は、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧されていることにより、書面による決議の省略(全評議員の同意による決議)となった。

(2) 第64回日本身体障害者福祉大会への参加

① 期日 令和元年5月23日(水)

② 会場 秋田県立武道館(秋田市)

③ 出席者 7名

8 東北・北海道ブロック身体障害者団体連絡会団体長等会議への参加

(1) 期日 令和元年6月20日(木)～21日(金)

(2) 会場 山形県(山形市)

(3) 出席者 会長・事務局

9 加盟団体事業への参加

加盟団体との連携を強化するため、以下の事業に関する助言や地域の障がい者の意見、要望の聴取、身体障がい者福祉事業に関する情報交換等を実施し、地域福祉向上に務めた。

・ 総会、スポーツ大会、研修会等

10 障がい者社会参加促進事業(福島県委託事業)

障がいのある、なしにかかわらず、だれもが地域や家庭で明るく暮らせる社会づくりに向けて、社会参加促進施策を総合的に展開し、障がい者が社会参加を通じて生活の質的向上が図られるように務めた。

(1) 福島県障がい者社会参加推進センターの設置及び運営

(2) 障がい者社会生活訓練事業等の障がい者社会参加促進事業の実施

※ 実施事業の詳細は「II 障がい者社会参加推進事業」のとおり

1.1 法人運営等に関する会議の開催

当協会の法人運営、事業実施に関する評議員会、理事会等を以下のとおり開催した。

(1) 評議員会

| 区分 | 期日・場所 | 出席者数 | 審議内容 |
|-----|---|--------------------|--|
| 第1回 | 令和元年 6月14日(金) 郡山市障害者 福祉センター 訓練室 | 15名 | <p>1 報告</p> <p>(1) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 平成30年度事業報告について</p> <p>(2) 平成30年度決算報告について (監査報告)</p> <p>(3) 第67回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議(案)について</p> |
| 第2回 | 書面による 決議 | 評議員 18名 (全員) | <p>1 同意を求める事項</p> <p>令和元年度第2回評議員会の決議の省略に同意を求める件について</p> <p>2 議案</p> <p>(1) 評議員の選任について</p> <p>(2) 理事の選任について</p> <p>(3) 令和元年度収支補正予算について</p> <p>(4) 令和2年度事業計画について</p> <p>(5) 令和2年度収支予算について</p> <p>(6) 令和2年度加盟団体負担金について</p> <p>(7) 令和2年度身体障がい者社会生活訓練事業について</p> <p>(8) 特定費用準備金の保有について</p> <p>(9) 資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>(10) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について</p> <p>(11) 第68回福島県身体障がい者福祉大会について</p> <p>(12) 令和2年度自立更生者等被表彰者推薦要領について</p> <p>2 協議</p> <p>令和2年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について</p> |

(2) 理事会

| 区分 | 期日・場所 | 出席者数 | 審議内容 |
|-----|---|------|---|
| 第1回 | 令和元年 5月29日(水) 福島県文化センター 1階会議室 | 10名 | 1 報告 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について 2 議事 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成30年度決算報告について (監査報告) (3) 第67回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議(案)について |
| 第2回 | 令和2年 3月4日(水) 福島県総合社会福祉センター 第3研修室 | 8名 | 1 議事 (1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 令和元年度収支補正予算について (4) 令和2年度事業計画について (5) 令和2年度収支予算について (6) 令和2年度加盟団体負担金について (7) 令和2年度身体障がい者社会生活訓練事業について (8) 特定費用準備金の保有について (9) 資金調達及び設備投資の見込みについて (10) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について (11) 第68回福島県身体障がい者福祉大会について (12) 令和2年度自立更生者等被表彰者推薦要領について 2 協議 令和2年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について |

(3) 定期監査

| 区分 | 期日・場所 | 出席者数 | 監査内容 |
|------|---|------|---|
| 定期監査 | 平成31年 4月22日(月) 福島県保健 衛生合同庁舎 第4会議室 | 3名 | 平成30年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会事業施行状況及び予算執行状況について |

(4) 会長・副会長会議

| 区分 | 期日・場所 | 出席者数 | 審議内容 |
|-----|--|------|--|
| 第1回 | 令和元年 5月15日(水) 福島県保健 衛生合同庁舎 第4会議室 | 5名 | 1 報告 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について 2 議事 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成30年度決算報告について (監査報告) (3) 第67回福島県身体障がい者福祉大会における大会スローガン、大会宣言、大会決議(案)について |
| 第2回 | 令和元年 9月18日(水) 福島県保健 衛生合同庁舎 第4会議室 | 5名 | 報告 (1) 評議員の辞任について (2) 理事の辞任について 2 協議 第67回福島県身体障がい者福祉大会の役割分担について 3 第67回福島県身体障がい者福祉大会会長表彰・感謝被表彰者選考委員会 (1) 第67回福島県身体障がい者福祉大会の被表彰者の決定について (2) 第67回福島県身体障がい者福祉大会の受賞代表者について |
| 第3回 | 令和2年 2月20日(木) 福島県保健 衛生合同庁舎 第4会議室 | 5名 | 議事 (1) 評議員の選任について (2) 理事の選任について (3) 令和元年度収支補正予算について |

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | <p>(4) 令和2年度事業計画について</p> <p>(5) 令和2年度収支予算について</p> <p>(6) 令和2年度加盟団体負担金について</p> <p>(7) 令和2年度身体障がい者社会生活訓練事業について</p> <p>(8) 特定費用準備金の保有について</p> <p>(9) 資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>(10) 第11回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会について</p> <p>(11) 第68回福島県身体障がい者福祉大会について</p> <p>(12) 令和2年度自立更生者等被表彰者推薦要領について</p> <p>2 協議</p> <p>(1) 令和2年度公益財団法人福島県身体障がい者福祉協会加盟団体の長及び事務局長等会議について</p> |
|--|--|--|--|

(5) 加盟団体の長・事務局長等会議

| 区分 | 期日・場所 | 出席者数 | 会議内容 |
|----|--|---------------------|--|
| 一 | 令和元年 7月8日(月) 福島県総合 社会福祉セ ンター講堂 | 35名 (15加盟 団体) | <p>1 講義「障がいのある人もない人も共に暮らしやすい福島県づくり条例について」</p> <p>2 報告・協議</p> <p>(1) 身体障害者手帳保有者数及び加盟団体会員数調について</p> <p>(2) 令和元年度身体障がい者社会生活訓練事業について</p> <p>(3) 平成31年度事業計画及び収支予算について</p> <p>(4) 第10回福島県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会の開催について</p> <p>(5) 第67回福島県身体障がい者福祉大会の開催について</p> <p>(6) 令和元年度自立更生者等被表彰者の推薦について</p> <p>(7) 第67回福島県身体障がい者福祉大会の協賛広告について</p> <p>(8) 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会について</p> |

II 障がい者社会参加推進事業

平成31年度事業計画に基づき、関係機関及び関係団体との連携、協力を図りつつ、次の事業を実施した。

1 相談、啓発・普及、生活環境改善等の社会参加促進事業

(1) 障がい者生活訓練等事業

① 身体障がい者社会生活訓練

ア 視覚障がい者等関係

肢体不自由者等に対し、各種研修会、歩行訓練、スポーツ大会等の生活訓練事業を実施した。

(ア) 実施回数 6回

(イ) 参加人員 221名

イ 聴覚障がい者関係

コミュニケーションの手段に著しい障がいのあるろうあ者に対し、電話リレーサービス、手話言語条例制定の取組及び人工内耳手術の増加に対する問題等の生活訓練事業を実施した。

(ア) 実施回数 3回

(イ) 参加人員 64名

② オストメイト社会適応訓練

ストーマ用装具の装着者に対し、装具の使用等についての正しい知識を付与し、社会生活に必要な事項についての講習会・相談会を開催した。

(ア) 講習会開催回数 13回

(イ) 参加人員 247名

(ウ) 相談会開催回数 13回

(エ) 相談件数 175件

③ 音声機能障がい者発声訓練・指導者養成

ア 発声訓練

疾病等により喉頭を摘出し、音声機能を喪失した者に対して発声訓練を実施した。

(ア) 発声訓練実施回数 16回

(イ) 参加人員 112名

イ 指導者養成

発声訓練に携わる指導者を養成するため、適任者を指導者育成研修会に派遣した。

(ア) 期日 令和元年10月18日(金)～20日(日)

(イ) 会場 宮城県障害者福祉センター

(ウ) 参加人員 2名

(2) 障がい者パソコン活用促進事業

障がいがあるため、在宅においてパソコン機器導入に当たっての助言や設置の手助け、機器操作指導等を必要とする身体障がい者に対して、要請に応じて、障がい者パソコンボランティアを派遣した。

訪問指導 人員 8名（身体4名、聴覚4名）
回数 20回（1回当たり 原則として2時間指導）

(3) 「障がい者110番」運営事業

① 一般相談

障がい者が地域社会において自立し、安心して生活が送れるように福祉、保健、就労、人権等の諸問題に関する常設の相談窓口を設置して相談に応じた。

(ア) 相談専用電話（024-563-5110）の開設

(イ) 相談員 2名配置

(ウ) 相談日 月曜日～金曜日

時間 午前8時30分～午後5時00分

(エ) 相談件数 480件

② 障がい者110番事業研修会

障がい者の人権擁護にかかる相談事業の向上を目的として開催された研修会に参加した。

(ア) 期日 令和元年7月5日（金）

(イ) 会場 全国社会福祉協議会会議室

(ウ) 参加人員 相談員1名

(4) 相談員活動強化事業

障がい者相談員及び知的障がい者相談員の相談対応能力の向上及び相談員相互の連携を図るため、研修会を実施した。

① 福島県身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員等研修会

期日 令和元年7月29日（月）

会場 郡山市障害者福祉センター

参加人員 25名

内容 講義 「障がい福祉の動向」
意見交換

② 第26回東北・北海道ブロック身体障害者相談員研修会

期日 令和元年11月14日（木）

会場 福島県二本松市 光雲閣

参加人員 100名（うち福島県29名）

内容 基調講演1 「障害保健福祉施策の動向」
意見交換
基調講演2 「さわやかドライブの概要について」

2 社会参加推進に必要な情報の収集及び提供

障がい者の自立生活と社会参加を支援するため情報の提供等を行った。

① 障がい者社会参加推進センター広報紙の発行 年4回発行

② 県内市町村、福祉関係機関等に「障がいのある人たちとふれあうために」、「障がい者パソコン訪問指導」及び「障がい者110番」利用啓発チラシを配付した。

3 調査研究

日本障害フォーラム（JDF）主催の報告会に参加

「JDF障害者権利条約パラレルレポート完成報告会」

期 日 令和元年6月4日（火）

会 場 衆議院第一議員会館 1階多目的ホール

参加人員 1名

4 関係団体指導者、社会参加促進事業に携わる者等の指導、研修

市町村における障がい者社会参加促進事業の指導を行った。

5 三障がい者の自立と社会参加を図るための基本方針についての連絡・調整

三障がい者の自立と社会参加を一層促進するため、推進センターに設置された推進協議会においてその基本方針等を協議し、関係団体・関係機関との連絡・調整を行った。

・ 障がい者社会参加推進協議会の開催 開催回数2回

6 その他

福島県障がい者芸術作品展「きになるひょうげん2019」の閉会式（表彰式）に参加した。

期 日 令和2年2月24日（月）

会 場 イオンモールいわき小名浜（いわき市）

参加人員 1名